

東京国税局武蔵府中税務署における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生及び総合窓口業務の一時中断・再開について

【概要】

- 11月7日（土）、武蔵府中税務署に勤務する職員（女性・五十代）が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

【当該職員の従事状況】

- 当該職員は、主に税務署内部での事務処理に従事しており、総合窓口での業務には従事していません。
- また、本日（11月9日（月））以降は、自宅待機のため税務署での勤務はありません。

【武蔵府中税務署における総合窓口業務の一時中断と再開について】

- 武蔵府中税務署においては、毎日、総合窓口の消毒・清掃を実施しております。
- また、11月7日（土）、当該職員が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明したことを受け、11月8日（日）、当該職員が従事した区画を中心に、改めて、広範に消毒・清掃を行いました。
- なお、当該職員と接触があった職員に対しては、本日（11月9日（月））以降、自宅待機を指示しています。
- 現時点において、発熱等の症状がある職員は業務に従事していません。
- 以上のように、武蔵府中税務署の総合窓口業務を再開する準備が整いましたので、保健所と相談の上、本日（11月9日（月））11時15分から、業務を再開します。